

碧南市ボランティア連絡協議会 会員名簿

令和4年4月28日現在

N o	グループ名	代表者	会員数	グループの紹介	活動内容・日時・場所
1	点訳グループともしび	小笠原 弘子	10名	昭和57年11月から障害者福祉センターで開催された点訳講座を修了した者が昭和58年8月にグループ“ともしび”として発足。習得した点訳技術を生かして視覚障害の人たちのために活動している。	点字本の作成や視覚障害者の方との交流会を開催。 毎月第1木曜日10時30分～12時及び第3水曜日 13時30分～15時 へきなん福祉センターあいくる
2	つくしんぼ	藤田 敏江	7名	市内在住の重度の心身障害児(者)のために何かできることはないかと集まった人たちと保護者の集まりです。	毎月第1日曜日に行う「一日療育」がメイン。 毎月第1日曜日 13時～ へきなん福祉センターあいくる
3	碧南市赤十字奉仕団	石川 三和子	738名	私たちはすべての人々の幸せを願い、奉仕活動に自ら進んで参加すると共に影の力となって赤十字の理想を实践することに励んでいます。	10月防災講習会実施。毎月2回特別養護老人ホーム奉仕活動。毎月各地区清掃活動。総合防災訓練に参加するなど必要に応じて随時活動。
4	手話サークル ありんこ	石田 貴紀	15名	「手話を学ぶときは学ぶ。遊ぶときは遊ぶ」をモットーに聴覚障害者と健聴者がコミュニケーションを大切に活動しています。	手話の学習と通訳活動、会員相互の親睦のためのレクリエーションなど。 毎週金曜日 19時30分～21時 へきなん福祉センターあいくる
5	碧南市更生保護女性会	永坂 幸子	101名	犯罪や非行のない明るい社会を実現しようとするグループです。現在、罪を犯した人たちの立ち直りを支援する更生保護活動、青少年の健全育成を推進する非行防止活動、子育て中の家族を支援する子育て支援活動の3つを柱として頑張っています。	保護司活動に協力、社会を明るくする運動の街頭宣伝、ポスター掲示、施設慰問、日用品などの援助。6月～7月(社会を明るくする運動)、7月～8月(ミニ集会)、11月(覚醒剤予防街頭宣伝)、毎月第3木曜に児童養護施設オリーブにて読み聞かせの活動をしています。
6	要約筆記 へきなん	金原 かづ代	7名	平成2年10月発足。講習会修了生の有志が集まり、中途失聴者、難聴者と共に日常での出来事、講演などの通訳をやっています。	OHC等を使って、各種団体が主催する講演会などで活動しています。そのほか、ノートテイクによる筆記通訳もしています。 例会 毎月第1土曜日 へきなん福祉センターあいくる 14時～16時
7	碧南あすなろ会	原田 ちよ子	12名	平成8・9年度視覚障害者ガイドヘルプボランティア養成講座を受講したメンバーです。	視覚障害者の手引き等 毎月第4水曜日 へきなん福祉センターあいくる
8	チャリティー・フリーマーケット	祢宜田 拓治	5名	“物を再利用して生かしたい”という思いで、平成8年に結成したグループです。	フリーマーケット開催。 各所にあるリサイクルショップへ販売。 児童施設、被災地等へ寄付。
9	ボラ・ライフクラブ	石附 満江	13名	身近なところから出来ることをしよう。公園で子供たちが安心して遊べるよう草取りや清掃をしています。花植えもしています。	月1回の定例会。中部公民館
10	ハートの会	小笠原 綾子	3名	平成19年に今まで活動していたボランティアのグループが解散し、ボランティアの縁をなくしたくないという思いでこのサークルをつくりました。ハート(心)で色々なことに参加させてもらえたらと思います。	市で行われている行事に参加。何時でも何処でも日々ボランティアの心で…

911名

興味のあるサークルがありましたら、詳しいことをご案内しますので、下記まで御連絡ください。
また、各サークルに連絡を取りたい場合は、まず、下記まで御連絡ください。

問合せ先:碧南市ボランティア連絡協議会事務局(碧南市社会福祉協議会ボランティアセンター)
碧南市山神町8-35 電話(0566)46-3701 FAX(0566)48-6522 e-mail:volacen@hekinan-shakyo.jp